

東アジア国際言語学会第9回会報

2025年2月

須田義治

2024年度の本学会の活動についてご報告をいたします。

1. シンポジウム「社会言語学的、語用論的な要素をどのように中国語教育に生かしていくか」

2024年9月7日(土)14:00-17:00にオンライン開催で「社会言語学的、語用論的な要素をどのように中国語教育に生かしていくか」というシンポジウムを行いました。内容は以下のとおりです。

宮本大輔(慶應義塾大学)「中国ドラマを通じた会話ストラテジーの学習」

望月雄介(松山大学)「場面・人間関係を意識させた発話行為の指導—日本国内でチャレンジできる中国語を目指して—」

楊洲(神奈川大学)「接続詞型フィラー「然后」の機能と使用実態」

2. 2024年度 第12回大会

2024年度は、2024年2月22,23日に第12回大会を開催しました。プログラムは以下のとおりです。

第1日目 2月22日(土)

13:00-13:05	開会の辞：時衛国（山東大学）
研究発表	司会：王学群(元東洋大学)
13:05-13:35	1 時衛国（山東大学） 「“非常+程度副詞” 構式分析(「非常(非常に)」と程度副詞との共起について)」
13:40-14:10	2 彭広陸（吉林外国語大学） 「授受表現の日中対照研究 ——研究史と「視点」からの見直しを中心に」
14:10-14:20	休憩
14:20-	シンポジウム「コーパス日本語学の現在」 司会：高橋雄一
14:20-14:30	趣旨説明（丸山岳彦）
14:30-15:00	日本語コーパスの歴史と現状（丸山岳彦）
15:00-15:30	日本語学習者コーパスの現状（佐々木藍子）
15:30-16:00	コーパス日本語学の展開可能性（丸山岳彦）
16:10-16:30	質疑応答・ディスカッション

16:30-16:40	閉会の辞：高橋雄一（専修大学）
16:50-17:30	理事会

第2日目 2月23日（日）

10:30-10:35	開会の辞：須田義治（大東文化大学）
研究発表	司会：時衛国（山東大学）
10:35-11:05	1 李曼彦（名古屋大学博士前期課程） 「日本語受身文における動作主マーカーについての記述的研究 ―カラ格を中心に―」
11:10-11:40	2 祁吉曼（山東大学博士後期課程） 「図地分化に基づく認識領域と事態領域との連続性 ―「なら」文と「たら」文を中心に―」
	休憩 ※会員の方は 11:40-12:20 総会
研究発表	司会：趙海城（明星大学）
13:00-13:30	3 楊婕（西安外国語大学博士前期課程） 「基于语料库的汉日比较义程度副词的扩展意义研究 ―以“更”类和“もっと”类程度副词为例」
13:35-14:05	4 戴 竟（山東大学博士後期課程） 「汉语“～然”与日语「～然」的对比研究（中国語の「～然」と日本語の「～然」の対照考察）」
14:10-14:40	5 賈 兆昆（東京大学博士後期課程） 「連続的参照点構造に基づく様態存在文の日中対照研究」
14:40-14:50	休憩
研究発表	司会：志波彩子（名古屋大学）
14:50-15:20	6 劉芸婷（清華大学博士後期課程） 「日本語の動態存在文に関する一研究」
15:25-15:55	7（発表辞退）
16:00-16:30	8 中山健一（茨城キリスト教大学文学部） 「ヲ格の具体名詞と動詞との連語の体系記述の精緻化」
16:30-16:40	休憩
研究発表	司会：大島吉郎（大東文化大学）
16:40-17:10	9 楊璇（大東文化大学） 「武藤文庫所蔵満漢合璧文献《百條（tanggū meyen）》について」

17:15-17:45	10 史曼（中国陝西師範大学） 「日中両語における切断動詞の意味的・文法的特徴の対照研究」
17:50-18:20	11 武藤 彩加（中部大学） 「食感の表現と食物名との関係」
18:20-18:30	閉会の辞：王学群（元東洋大学）

3. 拡大常務理事会と総会

拡大常務理事会と総会の審議事項と報告事項の内容は以下のとおりです。

〈審議事項〉

1. 2025 年度からの役職等の変更

2025 年度からの役職等における変更点が以下のように説明され、承認されました。

副名誉会長：王学群

名誉会員：続三義、王亜新

（王学群先生、続三義先生、王亜新先生は常務理事から外れます）

会長：高橋雄一

副会長：趙海城、福田翔

事務局長：趙海城

事務局：小路口ゆみ、小嶋栄子、佐々木俊雄

編集委員長：福田翔、編集委員：中山健一、志波彩子、青木萌

大会委員長：須田義治、委員：野田大志、畢文涛、前田直子

新理事：志波彩子（名古屋大学准教授）、前田直子（学習院大学教授）、野田大志（愛知学院大学准教授）

会計：安明姫（白石先生にかわり今年度の監査もお願いしました）

監査：蔡娟、小路口ゆみ

2. 決算と予算

小路口先生より報告があり、承認されました。

3. 監査報告

小路口先生より報告があり、承認されました。

〈報告事項〉

1. 事務局からの報告

事務局長から 24 年度の活動について報告がありました。

2. 編集委員会からの報告

編集委員長から 24 年度の活動について報告がありました。

3. 大会委員会からの報告

大会委員長から 24 年度の活動について報告がありました。